

2006.4.23 ほとんどガス 霊仙山 京都比良山岳会8人+Yさん Mさん 計11人

廃村にてクリンソウ



6:45 滋賀坂本 7時堅田 8:30 彦根 9時今畑
9:15 発 11:25 近江展望台 13時霊仙最高点
13:35 発 14:35 お虎ヶ池 15時5合目見晴らし
台 15:50 汗拭き峠 16:40 今畑P 17時発
17:30 彦根 19時帰宅

霊仙山は漆ヶ滝ルート、クレヶ畑ルートの経験があり、今回は西南尾根ルート。初めてなので京都比良山学会の山行に便乗させてもらうことにした。3/26に下見がてら、落合と今畑の廃村を訪問し、福寿草



キケマン

をたっぷり観賞させてもらった。このことで西南稜の福寿草に益々期待を持った。平地では朝、雨があがるとのことであり、山も昼にはあがると期待していた。が、結果的には、ガスと風の中の山行となった。

廃村の福寿草の花は散り、代わりに一輪のクリンソウやキケマンが咲いていた。



オニシバリ

笹峠まではオニシバリやシロモジが目を楽しませてくれた。笹峠あたりからはガスの中の山行となり、近江展望台まではミスミソウやニリンソウを観賞しながらの歩きとなった。スハマソウもあったようだが、残念ながら余裕はなく、ひたすら歩いた。最高点までのルートもガスゆえ、長く感ぜられたが、福寿草の群落は心を和ませてくれた。



シロモジ (アブラチャンではない?)

先週の藤原岳に比べると数倍のスケールの花畑でしょうか。霊仙の人気の秘密はこれだと思えた。最高点での昼食で体力も気力もすっかり回復し、下りは余裕の歩きができた。

他の花としては、ヒロハアマナ、ヤマエンゴサク、ヒトリシズカ、ミヤマカタバミ、ヤマシャクヤク (ツボミ)、ネコノメソウでしょうか。



西南稜にて集合写真

霊仙山頂もガスの中。経塚山を經過お虎ヶ池の途中で、残雪の周辺に樹皮のない木 (鹿のえさ?) が観察され、雪がいかに多かったかがわかる。お猿岩から、右手に新ルートができていた。我々は旧ルートで下る。汗拭き峠を経由して、今畑にもどる。



ミスミソウ

先週同様、靴はどろまみれであり、大洞谷のきれいな水で靴を洗った。

霊仙山の福寿草には大いに感激した。これまで、北関東の里、ポンポン山、藤原岳と経験したが、これほどの群落はなかった。



福寿草群落



福寿草

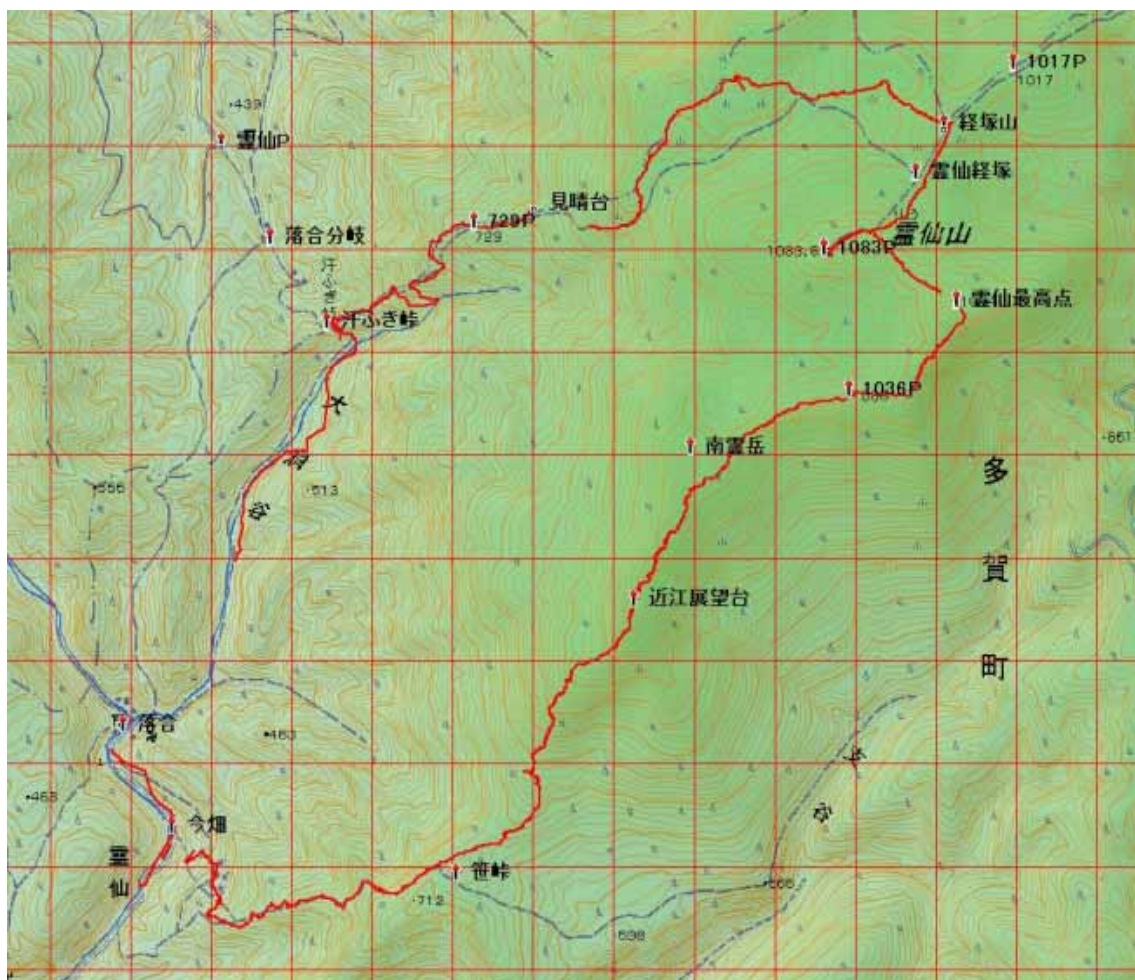


ヒトリシズカ



名前??

名前の不明なものもあり、これからの宿題だ。



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000 (地図画像) 及び数値地図 50mメッシュ (標高) を使用したものである。

(承認番号 平17総使、第290号)

トップページは<http://www7a.biglobe.ne.jp/~tilmame/> です。